

(一財)愛媛県柔道協会「愛媛の柔道を考えるワークショップ」開催結果

- 1 日時 令和5年2月12日(日) 14:40~16:20
- 2 場所 愛媛県武道館大会議室
- 3 参加者 学生34名(大学生15名、高校生19名)
松山大学、東雲大学、東雲女子短期大学、愛媛大学、松山北高校、新田高校、川之石高校
- 4 内容
大西会長の開会あいさつの後、長野理事長のファシリテーションのもと、6つの班(学校混成)が3つのテーマについて話し合った。
付箋で思いついたことを自由に書いていき、模造紙に貼り付けた後、似た意見をグルーピングして意見を集約して、最後に発表を行った。
<ワークショップのルール>
人の意見を否定しない。突拍子のないアイデアもOK。たくさん数を出す。

【テーマ1】人：理想の指導者像って？(1, 2班)

- ★理由 アンケートで「柔道のマイナスイメージ」を聞いた結果、
「ケガ」「指導者・先輩が怖い」「根性論」などが上位
→ マイナスイメージの解消には「指導者」が関係するのでは？

【テーマ2】機会：初心者に体験してもらうためには？(3, 4班)

- ★理由 アンケートで「今後の重要な取組」を聞いた結果、「初心者体験」が多数。
→ たくさんの初心者に柔道を体験してもらえるアイデアとは？
(2023年9月の初心者向け柔道イベントの企画に向けて)

【テーマ3】環境：色んな人が柔道を続けられる&再開できる柔道環境とは？(5, 6班)

- ★理由 アンケートで「柔道をやめた理由」を聞いた結果、
「仕事が忙しい」「近くに柔道が出来る環境がない」などが上位
「機会があれば再開したい」と思っている人も多い。
→ 現役選手と指導者以外の色んな人が、柔道にかかわれる環境があれば、
柔道界がもっと盛り上がるのでは？



【所感】

- ・ワークショップ自体が初めてという学生が多かったが、大学生が高校生をうまくリードして和やかな雰囲気で見聞交換が出来た。自分たちの意見を堂々と発表する姿もすばらしかった。
- ・若い選手の考えを、指導者を始めとした柔道関係者が受け止め、今後、具体的な取組に繋げていくとともに、柔道の普及イベントでは学生も一緒に企画運営する形を模索したい。
- ・参加した学生からは、練習などの場から離れて意見を言い合う機会はとても新鮮だった、また機会があれば参加してみたいといった感想が聞かれた。
- ・ワークショップは、競技面以外で柔道について考えるきっかけになり、意見を出し合いまとめ上げていく体験は今後の社会生活においても役立つと思われるので、継続して実施したい。

テーマ1：人「理想の指導者像とは？」（1班、2班）

1班

【練習】

- ・めりはりがしっかりしている
- ・練習量が多くない・練習量が普通
- ・遅くまで長時間練習させない
- ・色々な種類があり飽きない練習
- ・楽しく柔道させてくれる
- ・オン・オフがしっかりある

【指導】

- ・選手1人1人を理解している
- ・生徒を一番に考えてくれる
- ・一人一人に指導してくれる
- ・選手のせるうまい
- ・しっかり選手を指導してくれる
- ・選手の気持ちを考えてくれる
- ・勝利至上主義じゃない
- ・愛のある指導
- ・アドバイスをしっかりくれる
- ・笑顔がステキ
- ・丁寧な指導

米澤先生（松山北高）みたいな人
尊敬できる人

【人間性】

- ・気持ちを理解してくれる
- ・「キャプテンやけん」などと言ってこない
- ・価値観を押し付けてこない
- ・明るい
- ・ほめてくれる
- ・怖くない
- ・話が長くない
- ・訳が分からないことを言わない
- ・おしつけてこない
- ・男女差別しない
- ・イライラしない
- ・考え方が今の社会にあっている
- ・否定から入らない
- ・暴力をしない
- ・いつまでも引きずらない
- ・自慢をしない
- ・時間を守る
- ・反省できる
- ・人にまかせて文句を言わない
- ・嫌なことを無理やりさせない
- ・どならない

【優しい】

- ・ごはんをおごってくれる
- ・よりそってくれる
- ・卒業しても気にかけてくれる

【面白い】

- ・ギャグセンスが高い
- ・話がおもしろい
- ・冗談が通じる

【信頼】

- ・気軽に話しやすい
- ・みんなの意見をしっかり聞く
- ・相談にのってくれる

2班

【親身】

- ・一緒に練習してくれる
- ・一緒に目標を達成してくれる
- ・私情を挟まない
- ・練習以外で優しい
- ・自分を理解してくれる
- ・ほったらかしにしすぎない
- ・オンとオフがしっかりしている
- ・時にやさしく時に厳しく
- ・その人に合った話し方

【メンタルケア】

- ・落ち込んでいる時はげましてくれる
- ・将来の夢を考えてくれる
- ・メンタルケアをしてくれる
- ・将来の夢を考えてくれる
- ・1人1人に寄り添ってくれる

【思いやり】

- ・愛のある厳しさ
- ・チームの事を第一に考えてくれる
- ・視野の広い人
- ・他の競技にもかかわったことがある
- ・生徒の意見を取り入れてくれる
- ・定期的に休みをくれる
- ・勉強に配慮してくれる
- ・どんな人でも受け入れてくれる
- ・芯がある
- ・尊敬できる

【雰囲気】

- ・優しい
- ・明るい
- ・熱い
- ・親しみやすい
- ・おもしろい
- ・盛り上げてくれる
- ・ほめてくれる

【技術面】

- ・真剣に技を教えてくれる
- ・（柔道の）実力がある
- ・二転三転しない
- ・指導が分かりやすい

【まとめの意見】

1人ですべてを兼ね備えるのは難しい
技術面・メンタル面など、
複数人の指導体制があればよい

【良くない厳しさ】

- ・眼圧でせめてこない
- ・理不尽じゃない
- ・差別をしない

テーマ2 機会「初心者に体験してもらうためには」(3班、4班)

3班

【イベント企画】

- ・ YouTuber を呼んで柔道に興味がない人を集める
- ・ ドンマイ川柳
- ・ ムバツペを呼んで柔道をみんなで楽しくやる
- ・ テーマパーク内に柔道を体験できる場所を作る
- ・ 大谷翔平を呼ぶ
- ・ 一番くじを作る
- ・ 飲食店とコラボ
- ・ イケメンに柔道衣を着てもらおう
- ・ 若者に影響力があるインフルエンサーや YouTuber に柔道体験、動画にってもらおう
- ・ 五輪選手と一緒に柔道を体験できるイベント
- ・ 中矢力にブレイキングダウンに出てもらおう
- ・ 選手に見映えのする派手な技のチャレンジ動画を出してもらおう
- ・ 柔道イベントに参加すれば景品を配る

【広告 PR】

- ・ 他のスポーツと同じくらいメディアに出る
- ・ 授業で柔道を取り入れる
- ・ アニメやゲームに柔道キャラを増やす
- ・ 人気アニメと柔道衣や帯など柔道に必要なものをコラボした商品を作る
- ・ 漫画を作る
- ・ 愛媛の試合をテレビで放送する
- ・ ツイッターやインスタグラムなど若者が使う SNS に広告やショート動画をのせる
- ・ 柔道の安全性を知ってもらえる CM などを作る
- ・ 影響力のある愛媛県出身の方に PR してもらおう
- ・ 身近に柔道ができる環境を整える
- ・ カード化 (ウエハースなど)
- ・ 柔道の楽しいところをしってもらおう
- ・ グランドスラムや全国大会など大きい大会を放送する
- ・ 影響力のある愛媛県出身の方に PR してもらおう
- ・ 愛媛県柔道協会の YouTube チャンネルを作る

イベント企画に興味を持ってもらうために PR

4班

初心者に体験してもらうために

自分たちが考える柔道の良いところ

【身につくこと】

- ・ 健康に良い
- ・ 礼法
- ・ やせる
- ・ 姿勢がよくなる
- ・ 体力向上
- ・ ケガをしにくくなる
- ・ 自信がつく
- ・ 転んだ時に受身がとれてケガをしても軽傷で済む
- ・ 筋肉が付く

【人脈】

- ・ 他県の友達・知り合いが増える
- ・ 友達や知り合いが多くできる

【イメージ・偏見の払拭】

- ・ ちゃんと道衣を洗っていることを教える
- ・ くさそうなイメージをなくす
- ・ 怖そうなイメージをなくす
- ・ 太るイメージをなくす
- ・ 道場の数を増やす

【宣伝】

- ・ ビジュアルが良い人が宣伝する
- ・ SNS を活用
- ・ 誰でもできることを知ってもらおう
- ・ 流行りのインフルエンサーに柔道をさせる

【映像】

- ・ ドラマや映画で人気な俳優に柔道をしてもらう

【イベント】

- ・ イベントに参加した人に特典
- ・ モノで釣る
- ・ 友達と一緒に体験してもらおう
- ・ トップ選手が学校訪問
- ・ 柔道のかっこいい映像を見せる
- ・ 友達と行く

テーマ3 環境「色んな人が柔道が続けられる&再開できる環境」(5班、6班)

5班

柔道のメリット・デメリット

【メリット】

- ・黒帯がとれる
- ・健康維持
- ・強くなれる
- ・力がつく

【デメリット】

- ・時間がない
 - ・雰囲気怖い
 - ・ケガが多い
- 対策：ケガ人の要因をデータ収集

アイデア

【宣伝】

- ・リモート技講習
- ・柔道教室をもっと増やす
- ・どこでやっているかわかりやすくする
- ・SNSで宣伝
- ・チラシを配る
- ・授業にもっと取り入れる
- ・柔道じゃなくてもできることを集まって体験
- ・学校にイベントを宣伝するポスターを貼る

【環境】

- ・単発でできる会をつくる
- ・会社で簡単に柔道ができるような機会を作る
- ・基礎の柔道だけであるような道場を作る
- ・女子選手の相手が少ないので女子選手が集まる機会を作る
- ・愛媛県女子柔道協会を作る
- ・保育園などの柔道教室
- ・短時間の練習日を作る
- ・柔道をしたい時に誰でも好きなタイミングで使える道場を作る
- ・大人で参加しやすい柔道会づくり
- ・練習が毎日できる(今の環境ってありがたい)
- ・勉強と両立できる

6班

柔道の良い点・悪い点

【良い点】

- ・多くの人との出会い
- ・心身の育成
- ・試合に勝てる
- ・多くの人と交流できる
- ・指導者が多い
- ・柔道衣だけで始められる
- ・毎日柔道ができる
- ・1人1人の意識が高い
- ・遠征などに参加できる環境が整っている
- ・色々な体格の相手と取組ができる
- ・部員同士の仲が良く楽しく柔道ができています

【悪い点】

- ・年代が高くなると入部しにくくなる
- ・道場が狭い
- ・練習との両立が難しい
- ・部員不足
- ・指導方針が単純
- ・試合の勝敗のみで判断される
- ・トレーニング器具が少ない

アイデア

【初心者向け】

- ・怖いや痛そうというイメージを変えたい
- ・護身術として柔道を活用
- ・柔道経験のない人でも参加できるイベント
- ・経験年数別の大会があると初心者でも楽しいと思えたり、がんばろうと思う機会になりそう
- ・柔道を始めてもらうための体験会

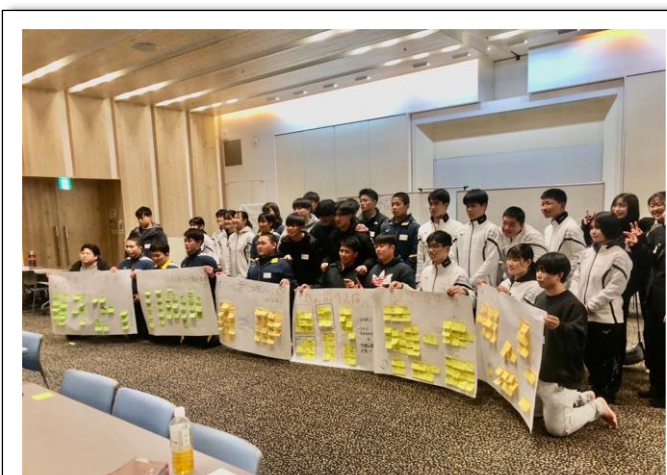
【経験者向け】

- ・大人向けに毎週水曜日(NO残業デー)に柔道教室
- ・形の大会を増やす
- ・色々な先生の話聞けるように
- ・開放的な練習

【環境整備】

- ・エアコンをつけてほしい
- ・設備をよくしてほしい
- ・合同練習の周知
- ・各学校での初心者体験
- ・様々な練習方針

当日の様子



当日の様子は愛媛 CATV のタウンニュースで取り上げていただきました。右記 QR コードから愛媛 CATV の YouTube チャンネルにアクセスしてください。

